

金融機関のネットワークを活用して地域の脱炭素化へ 「地域脱炭素・京都コンソーシアム」に参画しました

京都信用金庫（本店：京都市下京区、理事長：榊田 隆之）は、行政・金融機関・産業界が連携して地域の脱炭素化を目指す「地域脱炭素・京都コンソーシアム」に、構成団体として参画しましたのでお知らせいたします。

本コンソーシアムは、京都府が中心となり、地域金融機関のネットワークを活用して融資先企業の脱炭素化を促すことを目的に設立されたもので、京都府内の9つの構成団体により組織されています。

当金庫は本コンソーシアムにおける活動を通じて、環境問題の解決やSDGsの達成に向けた「脱炭素化」に寄与し、人にやさしい、環境にやさしい地域づくりに取り組んでまいります。

記

1. コンソーシアムの概要

- (1) 名称：地域脱炭素・京都コンソーシアム
- (2) 設立日：2022年12月1日

2. 設立の趣旨

- ・地域金融機関の有する幅広い企業ネットワークを活用して中小企業の脱炭素化を促進することを目的に設立。
- ・構成団体である地域金融機関は、社会的に投融資先の脱炭素化の促進が求められてESG投融資※の目標設定を行う機関も存在するが、その体制・手法の整備に課題を抱えており、本コンソーシアムにおいて課題解決（ノウハウの共有等）を図る。
- ・また、産業界も脱炭素に向けた取組が求められる中、特に中小企業については、行政や地域金融機関の支援が必要であり、本コンソーシアムを通じて効果的な行政の支援や金融機関の投融資メニューの整備の充実を図る。

※環境（E：Environment）、社会（S：Social）、ガバナンス（G：Governance）の課題を考慮する投融資

3. 構成団体

区分	機関名
金融機関	株式会社 京都銀行 京都中央信用金庫 京都北都信用金庫 京都信用金庫
産業界	公益社団法人 京都工業会 京都商工会議所 一般社団法人 京都知恵産業創造の森
行政機関	京都府 京都市 (※コンソーシアムの運営補助は三井住友信託銀行 株式会社に委託)

以上